

研究集会「官庁統計データの公開における諸問題の研究」

科学研究費補助金（基盤研究(B)） 研究代表者：佐井至道
「秘匿された個票データのリスク評価法の確立と官庁統計データの公開への応用」
統計数理研究所共同利用（一般研究 2） 研究代表者：佐井至道
「個票データの開示におけるリスクの評価と官庁統計データの公開への応用」

日時： 2009年10月22日（木）10:00～16:00, 23日（金）10:00～16:00
場所： 統計数理研究所・会議室 1（D222）（東京都立川市緑町 10-3）

10月22日（木）

午前 座長： 佐井至道（岡山商科大学・経済学部）

10:00～10:40 佐井至道（岡山商科大学・経済学部）
「サンプリング法を考慮に入れた個票開示リスク」

10:40～11:20 星野伸明（金沢大学・人間社会研究域経済学経営学系）
「労働力調査個票開示リスクの時間安定性」

11:20～12:00 大和元（鹿児島大学・理学部・名誉教授）
「ランダムな測度の正規化に基づく離散分布とギブス分割」

午後 1 座長： 稲葉由之（慶應義塾大学・経済学部）

13:30～14:30 布能英一郎（関東学院大学・経済学部）
「Bradley-Terry モデルによる多次元分割表解析」

14:30～15:10 竹村彰通（東京大学・大学院情報理工学系研究科）
「分割表の分解可能モデルの個票開示問題への応用について」

午後 2 座長： 星野伸明（金沢大学・人間社会研究域経済学経営学系）

15:20～16:00 古隅弘樹*（兵庫県立大学・経済学部）
松田芳郎（青森公立大学・経営経済学部）
「事業所・企業統計調査と法人企業統計調査の完全照合による
事業所概念の再検討」

10月23日（金）

午前 座長： 大森裕浩（東京大学・大学院経済学研究科）

10:00～10:40 伊藤伸介*（明海大学・経済学部）
磯部祥子（独立行政法人統計センター）
秋山裕美（独立行政法人統計センター）
「秘匿性の評価方法に関する実証研究
—全国消費実態調査のマイクロアグリゲートデータを用いて—」

10:40～11:20 西郷浩（早稲田大学・政治経済学術院）
「Variance estimation under doubly protected hot deck imputation」

11:20～12:00 丸山祐造（東京大学・空間情報科学研究センター）
「重回帰分析の利用を前提とした個票データの秘匿措置について」

午後1 座長： 小林良行（一橋大学・経済研究所）

13:30～14:10 稲葉由之（慶應義塾大学・経済学部）
「世帯類型の区分作成」

14:10～15:10 神嵐敏弘（産業技術総合研究所）
「推薦システムとプライバシー」

午後2 座長： 大和元（鹿児島大学・理学部・名誉教授）

15:20～16:00 渋谷政昭（慶應義塾大学・理工学部・名誉教授）
「確率分割モデルの応用、再論」